

宇部工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	工業英語Ⅱ		
科目基礎情報								
科目番号	0131			科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	物質工学科			対象学年	5			
開設期	前期			週時間数	1			
教科書/教材								
担当教員	小倉 薫,山崎 博人,中野 陽一,高田 陽一,廣原 志保,茂野 交市,島袋 勝弥,杉本 憲司,野本 直樹,小林 和香子							
到達目標								
1. 卒業研究に関係する英語論文を検索できること。 2. 英語論文を正しく和訳できること。 3. 英語論文について理解した内容をまとめられること。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安				
評価項目1	自ら卒業研究に関係する英語論文を検索できる	担当教員と相談しながら卒業研究に関係する英語論文を検索できる	担当教員の指導の下で卒業研究に関係する英語論文を検索できる	卒業研究に関係する英語論文を検索できない				
評価項目2	理解しやすいように英語論文を和訳できる	自ら英語論文を和訳できる	担当教員の指導の下で英語論文を和訳できる	英語論文を和訳できない				
評価項目3	英語論文について理解した内容をわかりやすくまとめられる	英語論文について理解した内容をまとめられる	担当教員の指導の下で英語論文について理解した内容をまとめられる	英語論文について理解した内容をまとめられない				
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	第4学期開講 自然科学の分野で研究を進めていく上で、英語の学術書や文献を読み、内容を理解して知識を得ることは必要な力である。卒業後、どのような進路に進んでも、英語を読みこなす力が要求される。そこで、卒業研究に関係した英語論文を検索し、英語を和訳する訓練を行う。また読み取った情報から要点をまとめる力を養う。							
授業の進め方・方法	各研究室で担当教員の指導の下、研究テーマや分野に関係した英語論文を検索し、和訳する。また和訳した内容から要点をまとめる。 この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習としてレポートを実施する。							
注意点	到達目標①：課題への取り組みによって評価する。(20%) 到達目標②：和訳された報告書によって評価する。(50%) 到達目標③：要点をまとめた報告書によって評価する。(30%)							
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	小倉 薫			有機試薬の分子設計と合成法		
		2週	山崎 博人			環境共生型高分子材料の合成法		
		3週	中野 陽一			活性炭の製造と評価法		
		4週	廣原 志保			光線力学療法用治療薬の開発		
		5週	高田 陽一			新規機能性界面活性剤の開発		
		6週	杉本 憲司			環境DNAによる生物の定量		
		7週	茂野 交市			セラミックスの低温焼結化と応用に関する研究		
	2ndQ	8週	島袋 勝弥			細胞運動に係るタンパク質の探索		
		9週	野本 直樹			下水処理における有機物除去特性		
		10週	小林 和香子			細胞接着分子の機能に関する研究		
		11週						
		12週						
		13週						
		14週						
		15週						
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	課題への取り組み		報告書（和訳）		報告書（要点）		合計	
総合評価割合	20		50		30		100	
知識の基本的な理解	0		20		10		30	
思考・推論・創造への適用力	5		20		10		35	
汎用的技能	5		10		0		15	
態度・志向性（人間力）	10		0		0		10	
総合的な学習経験と創造的思考力	0		0		10		10	